医学研究センター

研究主任部門

池淵 研二
(部門長)

はじめに

研究主任部門が医学研究センターの中で他の部門が活発に機能しているのをただ眺めているのではなく、同様に活躍できる部門になりたいと願っていました。今年度はやっとその第一弾として、学内グラント受賞者成果発表会を企画することができました。また埼玉医科大学雑誌編集部と組ませていただき、研究室紹介記事を依頼して掲載させていただき段取りも進んできました。

情報の伝達と共有

医学研究センターの各部門からホットでかつ研究を遂行する上で“ためになる”情報が発信されます。それができるだけ確実に基本学科内の全ての研究員まで知らしめることは重要な役割です。

基礎医学と臨床医学に関する講演会、知的財産管理部門が提供する種々の特許取得のためのノウハウに関する講演会、産学共同プロジェクトの紹介記事、など紹介させていただきました。

学内研究活動の紹介

学内の研究員がお互いを知り、タイムリーに共同研究が構築できるよう手助けすることも主任部門の役割と考えています。

今年度は第一回学内グラント受賞者成果発表会を平成22年7月23日に開催させていただきました。基礎から4名、臨床から2名、研究センターから1名の計7名の発表者の熱意のこもった発表を、58名(うち大学院生8名)の参加者が集まり聞かせていただくことができました。司会者一同と一部感想を聞かせていただけた出席者からは、「学内グラントの支援を受けて活発な研究が行われていることが伝わった良い会であった」と言葉をいただきました。第二回目を平成23年2月25日に予定していますが、すでに発表希望者が予定を超えてしまい、一部の方には次々回への延期をお願いする状況です。この成果発表会が学内活動として根付き継続していけるように努力していきたいと願います。

別の企画として埼玉医科大学雑誌編集部と相談して、「研究室紹介」を募集し雑誌に掲載させていただき、掲載記事を医学研究センターホームページとリンクさせる準備をしています。平成23年3月に発刊される号にはその一部をご紹介できる予定です。

おわりに

今後も主任部門としてできることを探しては実現していくという基本姿勢を崩さないようにしていきたいと願っています。